

第21回全国障害者スポーツ大会「三重とことわか大会」 個人競技宮城県派遣選手募集要項

1 趣 旨 新型コロナウイルス感染の状況により、第21回全国障害者スポーツ大会（以下「全国大会」）へ派遣する個人競技の選手選考会（第29回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会）の中止という定めのない事項が生じたため、全国大会宮城県代表に資する候補選手を推薦・自薦により募るもの。

2 派 遣 元 宮城県

3 大 会 名 第21回全国障害者スポーツ大会「三重とことわか大会」
～ときめいて人 かがやいて未来～

4 大会期日 令和3年10月23日（土）～25日（月）

*派遣期間は10月21日（木）～26日（火）の5泊6日

5 派遣場所 三重県内（伊勢市・鈴鹿市・東員市・津市 ほか）

6 募集競技と人数

	身体障害者	知的障害者	精神障害者	合計
陸上	5名	8名		13名
水泳	1名	1名		2名
卓球	2名(STT含む)	1名	1名	4名
フライングディスク	2名	2名		4名
ボウリング		1名		1名
合計	10名	13名	1名	24名

*ボッチャ（身体障害者）2名は県選考会エントリー者より選出。

*競技種目については別添資料〈別表1〉「第21回全国障害者スポーツ大会 競技・種目」を参照。

7 出場資格

①仙台市を除く宮城県内に現住所（住民票のある地）を有する者で、令和3年4月1日現在で13歳以上の者。但し、申込み時に施設や学校等に入所及び通所、通学する者は、その所在地をもって応募できる。

②資格要件は次のとおり。

- ア 身体障害者は、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条の規定により身体障害者手帳の交付を受けた者
- イ 知的障害者は、厚生事務次官通知（昭和48年9月27日厚生省発児第156号）による療育手帳の交付を受けた者。あるいはその取得の対象に準ずる障害のある者
- ウ 精神障害者は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者

8 応募条件

（1）上記「7 出場資格」を満たし、以下のすべてに該当すること。

①全国大会で活躍が期待できる選手を選抜するため、過去3年以内に各競技団体等が主催

する大会に出場し、参考提示した応募参考指標（別表2）を上まわる（或いは同等の）自己記録を有する者。

- ②上記①を証明できる記録証や記録集、プログラム等の提示ができる者。
- ③全国障害者スポーツ大会参加に際し、健康上の問題がないと認められ、宮城県の代表としてふさわしい者。
- ④選手に同行する役員派遣の求めについて、所属先等の派遣協力が得られること。（知的障害・精神障害）
- ⑤コロナ禍での大会出場準備・派遣となることが予想されるため、応募にあたっては、充分な本人・保護者、所属先等の同意意向を確認したものであること。

（2）下記、全国大会派遣概要の各項目についてあらかじめ了承を得たものとする。

- ①宮城県代表選手に選ばれた者は、派遣説明会（2回を予定）、強化練習会（8月～10月上旬の土・日・祝を利用して4回実施予定）に積極的に参加すること。また、宮城県代表としての自覚をもった行動ができること。
- ②全国大会出場の移動交通費、宿泊費は派遣元が負担しますが、ユニフォーム代（派遣元半額助成）と派遣期間中の食食代、説明会・強化練習会（仙台市内・近郊）への交通費は自己負担となります。
※今年度より、着用する“選手団ユニフォーム”が変わりますので、出場選手全員に概ね2万円ほどのユニフォーム購入の自己負担が伴います。
- ③全国大会参加に係る活動の記録画像および成績結果等について、派遣事務局が作成する資料・ホームページに必要な範囲で使用できるものとするほか、報道される場合もあります。
- ④地震や台風等の自然災害、感染症のまん延等、不測の事態によっては全国大会の中止、選手団派遣が見送りとなることもあります。

9 応募方法

（1）次の2通りとする。

①施設、特別支援学校・学級、クラブチーム等に所属する者 《推薦制》

→各所属団体を通じて下記宛にFAX又は郵送にて応募すること

- ・提出書類
 - ②応募用紙 様式A（推薦書）
 - ①事前調査票
 - ④自己記録・結果を証明できるもの

※「所属」には、各市町村身障協会、育成会、病院、デイケアを含みます。

②上記以外（無所属）の者 《自薦制》

→所定の申込用紙に必要事項を記入の上、下記宛にFAX又は郵送で応募すること。

- ・提出書類
 - ②応募用紙 様式B（申込書）
 - ①事前調査票
 - ④自己記録・結果を証明できるもの

（2）応募受付期間

令和3年5月7日（金）～ 5月31日（月）必着（当日消印有効）

(3) その他

※卓球とフライングディスクの推薦は、各団体各1名までとします。

※応募にあたっては、保護者ならびに所属先（施設、学校、勤務先）の長の事前承諾が必要です。

※派遣日程が5泊6日と長期にわたるので職場の休暇等を確認の上申込むこと。

※コロナ禍での大会出場準備・派遣となることが予想されるため、高齢や基礎疾患など重症化リスクが伴う選手の推薦はかかりつけ医の助言や指導を得ながら、十分留意のうえ申し込まれるようお願いします。感染のリスクや影響が完全に排除されるとは限らないため、大会への参加は自己責任でおこなうことをご了承ください。

※提出いただいた応募書類をもとに、必要に応じて選手選考委員による事前情報の確認を行います。場合によっては個別に本人対面等による技量確認を行う場合もあります。

10 選考と選考結果の通知

(1) 推薦や自薦により選考対象となった者の中から、6月上旬開催予定の選手選考委員会において審議し、派遣選手を決定します。

※選考は、記録データ等を基に、男女の構成や年齢区分構成、全国大会出場経験、同行する役員配置等を加味して選考されます。

※選考条件を満たす選手が不在の場合は代表枠の派遣を見合わせます。

(2) 結果は、推薦団体宛（自薦の方には本人宛）に速やかに通知します。また、宮城県選手団派遣業務団体（身体障害：宮城県障害者社会参加推進センター、知的障害：宮城県手をつなぐ育成会）のホームページ上でも告知します（6月中旬）。

11 応募及び問い合わせ先 [全国障害者スポーツ大会宮城県選手団派遣業務担当]

○身体障害、精神障害選手については

宮城県障害者社会参加推進センター（担当：荒井）＊平日9時～17時

〒983-0836

仙台市宮城野区幸町4丁目6-2 宮城県障害者福祉センター内

電話 022-291-1587、FAX 022-291-1588

○知的障害選手については

一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会（担当：菅井）＊平日9時～17時

〒983-0836

仙台市宮城野区幸町4丁目6-2 宮城県障害者福祉センター内

電話 022-292-5226、FAX 022-292-5298